

# どうしがやフレーザーパーク通信 2018.10.20

◇日時：平成30年10月20日（日）午前10時30分～午後2時30分 ◇天気：晴

◇場所：豊島区立南池袋第二公園（らくだ公園）◇参加：30人前後

◇スタッフ：清永さん、坂田さん、浜野さん、佐分

◆来訪者：村上さん（区会議員）

◆資材提供：浜野さん（松ぼっくり）、清永さん（木登り人形）、坂田さん（けん玉、コマ、ベーゴマ）

◇みられた遊び：◆工作 ◆絵具あそび ◆シャボン玉 ◆けん玉・コマ



◇簡単報告：

◆お祭りと重なった前回とくらべ、沢山の参加者があった。南池小、高南小 1-2 年にチラシ配布。（協力：松浦さん、水越さん）。

◆台風の影響で桜の木の枝が折れ、一部公園が使用不可だった。

◆大型の段ボールを組んでおいて置いたら、玄関や窓を切り出して、家のようにして遊ぶ姿が見られた。

◆松ぼっくりや葉っぱに色を塗って、スタンプのようにした。

◆驚くほど、大きな芋虫（蛾の幼虫）がいた。

◆地面にガラス片、と思いきや、胡椒の瓶が埋められていた。（持ち帰り処分）

◆備品運搬用のプラスチックケースが割れて、壊れてしまった。

◆毎月、テーマとなる活動をつくって、チラシで告知することに。

◇村上区議より：

◆藤本区議が、公園にプレーパーク用に小さな物置を置けないか、公園緑地課に打診して下さったとのこと。

◆火の使用については、防災かまどを实际使ってみたいという一般の声は多い。また、防火訓練に、新しい方の参加を引き込むことが課題となっている消防団が多い。一緒にやると可能性が広がるのでは？

◇次回（11月19日）にむけて；

◆次回のテーマ：木の実を使った工作

◆買ったす物：木工用ボンド、ガムシロップ（砂糖）、備品ケース

◆冬期の課題：防災かまど・火の使用について：公園緑地課、近隣の方との調整